

# 殺菌・消毒剤の適正使用のパンフレットデータ作成

本会はこのほど、酪農家に殺菌・消毒剤の適正な使用を呼びかけたパンフレットのデータを作成し、各指定団体に提供した。

## ● 基準値超える殺菌・消毒剤検出で大量の生乳廃棄

### 酪農家の誤った使用方法が原因

平成18年度からポジティブリスト制度が導入され、生乳中に基準値を超えた農薬等の残留がないことを証明するため、酪農乳業界は毎年、生乳の定期的な検査を実施している。

しかし、19年度の検査で1検体から、ポジティブリスト制度違反となる基準値を超えた「塩化ジデシルジメチルアンモニウム」(DDAC)が検出され、長期にわたって大量の生乳を廃棄。21年度もDDACが検出され、19年度と同様の被害が生じた。

基準値を超えた理由としては、DDACを含む殺菌・消毒剤を①搾乳前の乳房乳頭の清拭に使用していた②搾乳器具の消毒後、十分な水洗いをしていなかった③定められた希釈率を遵守していなかった④用途以外の濾過布の消毒に使用していた—など、酪農家が間違った使用を行っていたためと考えられる。

## ● 生乳混入で製品回収したら使用者に責任

### 殺菌・消毒剤の説明書も不明確、使用に注意

本会は、酪農生産現場でのDDACなどを含む殺菌・消毒剤の適正な使用方を呼びかけたパンフレットのデータを作成し、各指定団体に提供した。

その内容は、「殺菌・消毒剤が生乳に混ざると数十億円の損害が生じる可能性」というタイトルで、酪農家の誤った使用方法で殺菌・消毒剤が生乳に混入し、牛乳・乳製品の回収に発展した場合、使用した酪農家の責任で、酪農家が膨大な損害を受けることを強調。19年度と21年度の定期的検査で検出されたDDACによる損害の経緯を説明している。

殺菌・消毒剤の使用説明書には、搾乳前の乳房、乳頭の消毒は避けることや、消毒後は生乳中に薬剤が混入しないようよく洗浄することなどが書かれている。しかし、具体的な洗浄時間などの表現が不明確であり、生乳中に薬剤が混入した場合はあくまで使用

した酪農家の責任となることから、パンフレットではDDAC等を含む代表的な商品名の一覧表を記載し、酪農家に搾乳に係る箇所での使用を避けるよう呼びかけている。

本会では、各指定団体がこのデータを参考にして、地域の実情に合わせたパンフレットを作成し、生乳の安全・安心の取り組みに役立ててほしいと考えている。

**殺菌・消毒剤が生乳に混ざると数十億円の損害が生じる可能性**

【殺菌・消毒剤の種類】(DDAC)は「塩化ジデシルジメチルアンモニウム」(DDAC)は「塩化ジデシルジメチルアンモニウム」(DDAC)を含む殺菌・消毒剤

**使用した酪農家の責任**

もし、誤使用により、生乳中に成分が混入し、牛乳製品が回収された場合は、酪農・乳製品業者の責任で、膨大な損害を受けることになります。

**昨年度にも損害が発生**

酪農家側では、平成18年にポジティブリスト制度が導入されたことを受け、生乳中への農薬等の残留を監視する体制がとられており、定期的な検査を実施しています。

※本会、安全確認を促すための定期的検査を通じて、平成19年度には1検体から生乳中にDDACが検出されたことが確認されています。長期に渡る大量の生乳廃棄につながりました。

平成19年度には、酪農・乳製品業者の責任で回収されたことが確認されています。また、検査結果を受け、DDACが検出された検査年度と同様の事例に発生しました。

※被害を受けた酪農家は、DDACを含む殺菌・消毒剤の誤った使用による生乳中の残留を確認し、回収された生乳製品を廃棄し、牛乳・乳製品の回収に発展したことが確認されています。十分な水洗いをしていなかったこと、定められた希釈率を遵守していなかったこと、用途以外の濾過布を消毒していたことなどが考えられ、これら全てが原因と考えられます。

**使用禁止**

CASE 1 牛乳・乳製品

CASE 2 搾乳器具

CASE 3 定められた用途以外のもの(濾過布など)

〇〇〇〇生乳販売業者協同組合連合会

**DDAC等を含む殺菌・消毒剤の使用説明書には**

乳頭・乳房の消毒(清拭)については、①乳頭・乳房の消毒は、牛乳中に薬剤が混入しないようよく洗浄すること。②乳頭・乳房の消毒は、牛乳中に薬剤が混入しないようよく洗浄すること。

搾乳器具の消毒については、①搾乳器具は、消毒後、水で十分に洗浄し、牛乳中に薬剤が混入しないようよく洗浄すること。

**「よく洗浄」または「水で十分に洗浄」とありますが、生乳中に薬剤が混入しないようにするためには、どの程度洗浄すればよいのか?明確に記されていないです。どの程度洗浄するのかわかりませんが、牛乳中に混入する危険性があります。万が一、牛乳中に混入した場合は、被害が発生します。**

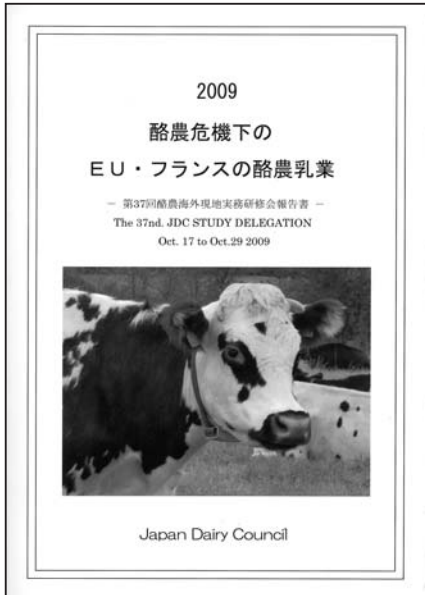
**DDAC等を含む代表的な殺菌・消毒剤の一覧**

商品名	製造メーカー	商品名	製造メーカー	商品名	製造メーカー
1 アリゾン	住友化学工業	21 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業	22 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業
2 アリゾン	住友化学工業	23 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業	24 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業
3 アリゾン	住友化学工業	25 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業	26 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業
4 アリゾン	住友化学工業	27 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業	28 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業
5 アリゾン	住友化学工業	29 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業	30 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業
6 アリゾン	住友化学工業	31 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業	32 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業
7 アリゾン	住友化学工業	33 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業	34 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業
8 アリゾン	住友化学工業	35 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業	36 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業
9 アリゾン	住友化学工業	37 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業	38 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業
10 アリゾン	住友化学工業	39 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業	40 塩化ジデシルジメチルアンモニウム	住友化学工業

※本会では、酪農・乳製品業者の責任で回収されたことが確認されています。また、検査結果を受け、DDACが検出された検査年度と同様の事例に発生しました。

「報告書」&「ミルククラブ」

◆ 酪農海外現地実務研修会報告書 「酪農危機下のEU・フランスの酪農乳業」

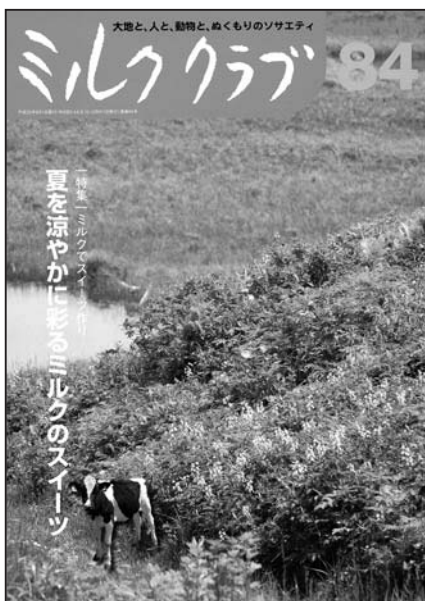


〔主な内容〕 ①フランスの酪農情勢。

②EUにおける乳価決定システム。

③ベルギーでの欧州酪農関係団体との意見交換。

◆ ミルククラブ (2009年8月)



ミルククラブとは…

農村・牧場・酪農生産・酪農文化・酪農家の暮らしに関心を持ち共感する読者向け情報誌



〔配布対象〕 一般消費者(有料会員)、教育関係者、(財)全国学校栄養士協議会、都道府県庁、農水関連団体、指定団体、農協、酪農家。

〔主な内容〕 一般消費者などに向けた日本酪農業の理解醸成や、牛乳・乳製品消費促進のための情報発信誌。

発行日：年6回 偶数月に発行

詳しくは、ミルククラブHPをご覧ください。

<http://www.milk-club.jp/>